

メディカルバレー通信

発行/三重県健康福祉部ライフイノベーション課

vol. 28



2013 冬



Contents

- ◆「研究開発支援拠点 MieLIP の活動が始まりました！」
- ◆「MieLIPキックオフフォーラム」開催
- ◆「第27回インターフェックスジャパン」出展
- ◆「三重ものづくり企業と医療機器メーカーとの交流・展示会 in 本郷」開催

メディカルバレー通信は、医療・健康・福祉産業の振興と県民の健康・福祉の向上をめざすメディカルバレー構想の実現に向け、関係する産学官民の皆様の情報共有を図るための機関誌です。内容等につきまして、ご意見ご要望がありましたら右記までお寄せ下さい。✉ life@pref.mie.jp

「第27回インターフェックスジャパン」に出展しました！

みえメディカルバレープロジェクトでは、平成25年7月10～12日に東京ビッグサイトで開催された「第27回インターフェックスジャパン」（リードエグジビションジャパン株式会社主催）に、三重県薬事工業会と共同で出展しました。

展示ブースでは、メディカルバレープロジェクトや、みえライフイノベーション総合特区の取り組みをポスター紹介するとともに、メディカルバレープロジェクト参画企業の製品を展示し、来場者に三重県と三重県薬事工業会の取り組みについて情報発信を行いました。

また、当ブースを訪れていただいたブース出展者や製薬企業の関係者と製造技術等について情報交換をすることができ、有意義な機会となりました。



「三重ものづくり企業と医療機器メーカーとの交流・展示会 in 本郷」を開催しました！

「三重ものづくり企業と医療機器メーカーとの交流・展示会 in 本郷」（商工組合日本医療機器協会主催）が東京都内の医科器械会館で行われ、平成25年7月25～26日の2日間で多くの来場者がありました。

今回の展示会は、県内ものづくり企業と首都圏の医療機器メーカーとのマッチングを目的とした初めての取り組みでしたが、県内企業23社及び岐阜県内企業2社の計25社が独自の製造技術・製品等を出展し、医療機器メーカーをはじめとする医療機器関連業者との活発な意見交換が行われました。なかには、医療機器メーカーから開発案件での具体的な業務の依頼を受けた企業もあるなど、今後の取引等につながる多くの成果が得られました（下記参照）。

展示会の成果

試作・見積の依頼	24件
図面等検討の依頼	7件
販路の確立	1件
訪問等の約束	23件
資料送付等の約束	17件



編集後記

平成14年から展開しているみえメディカルバレープロジェクトの強固な基盤整備のもとに、現在、みえライフイノベーション総合特区を推進しています。本年9月から、MieLIPの整備・運営については国の財政支援も決まり、MieLIPの活動が動きだしました。しかし、まだ道半ばです。総合特区の本格稼働に向けてさらに頑張っていきますので、よろしくお祈りします。

発行 三重県健康福祉部ライフイノベーション課

〒514-8570 三重県津市広明町13番地
 (メディカルバレー推進班) TEL: 059-224-2331
 (総合特区推進班) TEL: 059-224-3351
 FAX: 059-224-2344 (各班共通)
 E-mail: life@pref.mie.jp

メディカルバレープロジェクトホームページ
<http://www.mvp.pref.mie.lg.jp/>
 みえ福祉用具産業支援ネットワークホームページ
<http://www.fynet.pref.mie.lg.jp/>

医薬品安全情報提供システムホームページ
<http://www.medsafe.pref.mie.lg.jp/>
 三重県薬事工業情報提供システム (PIIS) ホームページ
<http://www.piis.pref.mie.lg.jp/>